



愛知県国際展示場(中部国際空港島)の周辺において、 自動運転の社会実装を見据えた実証実験実施のお知らせ

アイサンテクノロジー株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：加藤 淳、以下 アイサンテクノロジー）はこの度、2019年8月30日の愛知県国際展示場（中部国際空港島）開業の機会に、展示場周辺において「空港周辺における最先端技術を用いた移動」を実証テーマとして実施しますのでお知らせします。

本実験では、様々な車両を用いて、従来からの遠隔型自動運転等^{*1}の技術に加え、周辺の道路環境のリアルタイム表示を可能とする通信技術セルラーV2X^{*2}等を活用した実証実験を行う予定としております。

本事業実施主体である、株式会社NTTドコモ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：吉澤 和弘）をはじめ、岡谷鋼機株式会社（本社：愛知県名古屋市、取締役社長：岡谷 篤一）、損害保険ジャパン日本興亜株式会社（本社：東京都新宿区、取締役社長：西澤 敬二）、株式会社ティアフォー（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：武田 一哉）、名古屋鉄道株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：安藤 隆司）、国立大学法人名古屋大学（本部：愛知県名古屋市、総長：松尾 清一）、日本信号株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：塚本 英彦）、と共同で本事業に参画します。

1. 実証日程 2019年8月30日(金)、及び9月2日(月)から4日(水)まで
2. 事業実施体制 (株)NTTドコモを核とする共同体で事業実施【7社・1大学】
 (株)NTTドコモ、岡谷鋼機(株)^注、損害保険ジャパン日本興亜(株)^注
 (株)ティアフォー^注、名古屋鉄道(株)、国立大学法人名古屋大学、日本信号(株)
 アイサンテクノロジー(株)
 注：アイサンテクノロジーの委託先として参画
- 協力 常滑市、中部国際空港(株)、愛知国際会議展示場(株)、東横INN中部国際空港
3. ルート等詳細 展示場周辺において、自動運転の社会実装を仮想定したルートを設定
4. 車両概要

	レクサス RX	Milee<マイリー>
車両名		
仕様	・トヨタ自動車(株)の一般乗用車をベースに遠隔型自動運転等が可能となるよう構築	・ヤマハ発動機(株)のゴルフカートをベースに(株)ティアフォー等が製作 ・最大時速19km / 最大乗車人員4名
特徴	・ハイクラスなベース車両を活用し、快適性の高い車内空間や走行環境を実現	・客席のみで、運転席や操舵装置はない ・ラストマイルの移動ニーズに対応するコンセプトビークル

5. 本件に関するお問い合わせ先

〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目7番14号 ATビル

アイサンテクノロジー株式会社 MMS 事業本部 TEL 052-950-7500

【用語説明・補足】

※1 遠隔型自動運転

遠隔運転手が、情報通信技術を使用し車両を監視・制御する技術

1人の運転手が1台を監視・操作するものを1：1

※2 セルラーV2X

携帯電話ネットワーク技術を活用した車とあらゆるもの（Vehicle-to-Everything）との通信技術